



奥尻島

OKUSHIRI ISLAND

おだやかで、あざやか。 心満ちる島の時間。

フェリーなら江差町から約2時間、飛行機なら函館から30分。北海道本島(渡島半島)から、約20kmの西方沖に浮かぶ奥尻島。森と海の自然がおりなす風景と、豊かな食、そして島ならではの文化を紡ぎ、暮らす人々。ここまで足をのばせば、心ときめく特別な景色に出会えます。たとえばそれは、水深25mの透明度を誇る海。通称・奥尻ブルーと呼ばれるこの海を舞台に、マリレジャーで遊びつくすのはいかがでしょう。また、同じ海でも、日本海の荒波によって削られた奇岩が見せるのは、自然の厳しさと猛々しさ。さらに、それらを紅く染めながら沈みゆく夕陽と、北海道本島から上る朝日は一見の価値ある情景です。離島ならではの自然と人のエネルギーに満たされて、きっと離れがたくなる。リピート確実の癒しスポットです。



サイクリング、Eバイク

五感と身体をフルに使って島を巡るサイクリング。Eバイクで気楽に一周(65.6km)もできる。島内でのレンタルできるほか、フェリー・飛行機での持込みも可。

- ☎ 01397-2-3456 (奥尻島観光協会)
- 「ひやま・奥尻サークルズ」で検索

自然豊かな奥尻島は、山頂や高台から望む景色も格別。展望台や岬に立つ神社からは、海と山々がおりなす開放感抜群の絶景が楽しめます。また、島の総面積(142.99km²)の70%を山林が占めることにより、その起伏を体感しながら自転車で島を巡る楽しみも。そして、こうした自然の美しさと共に、自然の甚大な力がもたらした震災の記録も、どうぞご覧ください。



語り継ぐ、震災と復興の歴史。

平成5年の北海道南西沖地震で、津波により甚大な被害を受けた島の惨状を記し、語り継ぐ奥尻島津波館。

- 所 奥尻郡奥尻町青苗36 ☎ 01397-3-1811

観る、ふれる、知る。



球島山展望台

約90段の階段を上った先に、島中央から北側一帯の大パノラマが現れる絶好のポイント。標高369.3mで自動車もOK。夜は漁火と満天の星空。

- 所 奥尻郡奥尻町球浦



奥尻ワイナリー

震災からの復興の一環として、島内の雇用確保と地域振興のためにスタートしたワインづくり。前日までの電話予約で工場見学ができ、工場限定ワインの購入や試飲が楽しめる。

- 所 奥尻郡奥尻町湯浜300 ☎ 01397-3-1414